



中田 歩夢くん
「パパ・ママ大スキ♡
わが家の甘えん坊♡」
(桜木町)



勅使河原杏奈ちゃん
「おねえちゃん
だいすき♡」
(下影森)



福島 虎泊くん
「お外で遊ぶの
大好き♡」
(上町)



野澤いろはちゃん
「はいっ! いいお顔!」
(大野原)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M (1080×1920) 以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

(皆野高等学校)

●「秩父地域の未来を考える政策プロジェクト会議」主催「企業見学会」に参加



夏休み中に開催された「秩父地域の未来を考える政策プロジェクト会議」主催の「企業見学会」に、皆野高校1・2年生全員が参加しました。

バスで移動してたくさんの企業を見学し、それぞれの特徴や特色について学ぶことのできる貴重な機会となりました。将来、秩父地域で働く意義を強く感じさせる、とてもよい体験ができました。これからの自分自身のキャリアを考える際の、参考にしていきたいと思います。

●2年連続「関東ブロック高等学校生徒商業研究発表大会(山梨大会) 出場」

研究タイトルを「獣害を利益に! 〜ジビエ普及プロジェクト〜」として、皆野高校の生徒で組織するプロジェクトチームのメンバーが大会に参加しました。県大会で「優秀賞」をいただき、2年連続となる9月の関東ブロック大会(山梨大会)への出場権を獲得しました。

皆高生と地元企業で開発した商品の売り上げの一部は秩父市にも寄付をしています。これからも地域の獣害を減少させる取り組みに貢献していきます。



市民文芸

俳句

関田 誓炎 選

秋近し終の住処を賜りぬ	荒上田野 橋本 和子
向日葵の大きく咲いて長閑なり	野坂町 浅見 和子
夏茗荷とんとん刻んでふたりきり	中村町 原 紀代子
童顔の仁王も赤し寺紅葉	中村町 山中 知
梅の雨やんで老う歩に傘の杖	永田町 栗原 昌次
解体の広き空き地に秋茜	宮側町 穎川 正代
山畑の短き畝や秋の蟬	上野町 櫻井 照子
河原にて思うぞんぶん卯の花咲く	久那 石橋その子
芋粥を曾孫とたべて平和なり	下影森 大野 秀夫
記念すべき年は猛暑の令和かな	荒川賛川 小川 和子

〔評〕 介護施設に入居した橋本和子さん、終の住処と決めて折り紙や体操で元氣。親しみ深い黄色の向日葵が咲いて、長閑な生活の浅見和子さん。紀代子さんは、独特の香りのある茗荷を薬味にして二人の夕餉を楽しむ。知さんは、童顔の仁王に紅葉が映える寺の秋の風情を。昌次さんは梅の雨(梅雨)が止んで傘を杖にして歩くさまに、老いを感じながらも元氣な様子。正代さんは建物を解体した地に秋茜(トンボ)が飛び交う風情を読み、照子さんは山の小さな畑で秋の蟬と親しそう。その子さんは、卯の花の咲き満ちる風情を、秀夫さんは曾孫さんと芋粥を食べてご満悦。小川和子さんは、令和の年の猛暑を乗り切り元氣。

※次回11月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 10月末締切→12月号に掲載

短歌 11月18日(月)締切→1月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市HPでも公開します。